　移動中の車内でのメール確認は、今でこそ誰もが当たり前に行っているが、私が入社した頃には想像もできないことだった。１９９９年にインターネット接続が可能な携帯電話が発売され、テキストの送受信は出先でも可能になったが、文字数に制限がありＰＣで利用するメールとの互換性もなかった。そのため、社用アドレス宛に送られたメールに転送設定をしていてもタイトルしか確認できず、急を要すると判断すれば取引先に電話をし、メールの内容を口頭で確認するという、今となっては何とも間抜けな事が行われていた。